

先輩

なう!

地域の人に愛されるまちづくり

新潟市 土木部 東部地域土木事務所 建設課
五十嵐 滯さん

<五十嵐 滯>さん

長岡工業高等専門学校 平成26年度卒業
新潟市

【勤務先での近況を教えてください】

新潟市には東西に分かれて2つの土木事務所があり、道路・公園の整備や橋の補修まで、幅広い業務を行っています。私の所属する橋りょう整備係では、新潟市が管理する橋梁約4,000橋のうち、約570橋の維持管理を行っており、普段は橋梁点検や橋梁補修工事の発注および監督業務を中心に行っています。

【この職業を選んだ理由は?】

学生時代に土木構造物の点検に関する研究をしていたため、構造物について関心がありました。学生時代に学んだことを生かしながら、地域に貢献できる職業に就きたいと考え、地元である新潟市に就職しました。

【この仕事の「やりがい」「楽しさ」「誇り」は何ですか?】

現在の仕事は、発注から竣工まで、1年を通して工事に関わります。工事が始まると現場へ向かい、監督業務を行います。現場との調整はとても苦労しますが、その分工事が終わった時の達成感、充実感は大いいです。



～施工時に床板の状況を確認しています。～

また、新潟市は阿賀野川と信濃川に挟まれているため、橋長が1km近い長大橋も市で管理しています。これらの橋は地域を結ぶ重要な路線となっており、架け替えには多大な費用を要するため、定期的なメンテナンスを行い、長期供用することが重要です。私の担当した現場が、その後数十年にわたり供用され、今後も地域の方に愛されていくことを考えると、工事に携われたことをとても嬉しく思います。

【オフタイムはどう過ごしていますか?】

新潟市は四季を通してイベントが多いため、休日は市内のイベントに出かけています。その他に地元の友達と映画鑑賞会をしたり、職場の同期と旅行へ行くこともあります。

自宅では掃除や洗濯など、家事をして過ごすことが多いです。また、就職後は運動する機会が減ったため、軽いジョギングや近所のプールで泳ぐなど、意識して体を動かすようにしています。

【将来の目標や夢はありますか?】

現在の職場は橋梁の補修に特化した仕事メインなので、今後は土木に関する知識・技術を高め、市民の皆様からの要望に対して幅広い視野で応えることのできる職員になれるよう、他の土木の分野についても学んでいきたいです。

【後輩達へ一言】

市役所の仕事は道路から公園、下水道まで多岐にわたっており、部署の異動に伴い様々な仕事を経験することが出来ます。また、新潟市は日本海側唯一の政令指定都市であるため、窓口業務などの地域に密着した仕事もあれば、バイパスの整備など大きな事業に関わることもでき、業務の範囲が幅広いです。

土木の業界は広く、様々な職種があります。どの仕事も私たちの日々の暮らしをより良くすることにつながっており、とてもやりがいのある仕事です。

地域に貢献したい!自分の仕事を目に見える形で残したい!という人に、土木職はぴったりだと思います。みなさんと一緒に働ける日を心待ちにしています。